

【23】スポーツクライミング競技

- 1 期 日 令和6年7月13日(土)・14日(日)
- 2 会 場 [リード] スクエアクライミングセンター
〒435-0057 静岡県浜松市東区中田町449 電話:053-411-8455
[ボルダー] cactus2
〒441-8077 豊橋市神野新田町字ヲノ割37-1 電話:0532-35-6698
- 3 競技会名 国民スポーツ大会第45回東海ブロック大会スポーツクライミング競技会
兼 第78回国民スポーツ大会東海地区予選会

4 競技種別(種目)及び参加人数

種別	種目	本大会出場県数	監督	選手	参加県	参加人数
成年男子	リード・ボルダー	1	1	2	4	36
成年女子	リード・ボルダー	2	1	2	4	
少年女子	リード・ボルダー	1	1	2	4	

(注) 選手2名のうち1名はチームリーダーとする。

5 競技上の規定及び方法

- (1) 公社)日本山岳・スポーツクライミング協会が定めた現行の競技規則による。
 (2) 国民スポーツ大会第45回東海ブロックスポーツクライミング競技実施要領による。
 (3) 日程

7月13日(土) リード競技

- 9:30~10:30 選手・監督受付、アイソオープン
 10:00~10:30 審判員会議
 10:30~11:00 監督会議
 11:30~12:00 開始式
 12:00 リード競技開始通告
 12:10 オブザベーション
 12:30~15:00 リード競技スタート
 少年女子→成年女子→成年男子
 リード競技終了通告
 15:00~ 審判員会議

7月14日(日) ボルダー競技

- 8:00~8:30 審判員会議
 8:30~8:50 選手・監督受付
 8:30~ アイソオープン
 9:00 ボルダー競技開始通告
 9:10 オブザベーション
 9:30~12:00 ボルダー競技スタート
 少年女子→成年女子→成年男子
 ボルダー競技終了通告
 12:00~13:00 アンチ・ドーピング研修
 12:30~13:00 審判員会議
 13:00~13:30 表彰式・閉会式

※進行状況により、時間が前後することもある。

6 参加資格

- (1) 第78回国民スポーツ大会実施要項総則5に定めるところによる。ただし、選手と監督の兼任は認めない。
- (2) 国民スポーツ大会参加者傷害補償制度に加入している者とする。
- (3) 参加者は、各県の責任において健康診断を受け、身体に異常がないことを事前に確認すること。
- (4) 監督は、(公財)日本スポーツ協会公認スポーツ指導者制度に基づく、公認スポーツクライミングコーチ1～4、公認山岳コーチ1～4のいずれかの資格を有すること。

7 表彰 別に定める大会総則7による。

8 申込方法 別に定める大会総則8によるもののほか、次による。

- (1) 所定のWebページ(国民スポーツ大会参加申込システム)へアクセスし、必要項目を入力の上、所属県スポーツ協会を通じて、申込期限までに申込手続きを完了すること。
- (2) 締切期限以降は所定のWebページ(国民スポーツ大会参加申込システム)へアクセスできなくなるので、締切期限を厳守すること。
- (3) 参加申込締切後の選手変更は、疾病、傷害、転勤等の特別な場合のみ認めるものとし、次のとおり届け出を行うこと。

ア 提出期限 監督会議前日(令和6年7月12日)まで

イ 提出先

- ① 〒460-0007 名古屋市中区新栄一丁目49番10号(公財)愛知県スポーツ協会内
国民スポーツ大会第45回東海ブロック大会 愛知県実行委員会
電話：052-264-1010 メール：block45@aichi-sports.or.jp

- ② メールのみ (一社)愛知県山岳・スポーツクライミング連盟
SC競技委員長 佐橋秀男

電話：090-1628-4078 メール：hideo384papa@yahoo.co.jp

ウ 提出書類 参加選手交代(変更)届、スポーツクライミング競技選手交代名簿(ブロック大会用。ブロック大会申込期限までに主管岳連に送付のこと)及び各県予選会結果(参加者名簿含む)を併せて提出すること。提出のない場合は、変更を認めない場合もある。

※ 県予選会結果(参加者名簿含む)は、(公社)日本山岳・スポーツクライミング協会へ報告した写しとする。

※ (公財)日本スポーツ協会に対しては、大会終了後、別途所定の手続きにより参加申込情報を修正すること。

9 監督会議 7月13日(土)10:30から スクエアクライミングセンター内にて

10 その他

- (1) 総合成績決定方法 選考方法の優先順位は、次のとおりとする。

ア 第1優先順位

リード競技、ボルダー競技それぞれのチーム順位ポイントを相乗し、そのチーム順位ポイントの相乗値の小さい県を通過県とする。

イ 第2優先順位

アでチーム順位ポイントの相乗値が同じになった場合、種目別チーム順位で高順位を獲得した県を通過県とする。

ウ 第3優先順位

イで求めたチーム順位合計値の比較でも選出できない場合は、2種目別個人順位ポイントの相乗で、相乗値が小さい県を通過県とする。

エ 第4優先順位

ウの2種目別個人順位ポイントの相乗でも比較選考できない場合は、個人順位ポイントの高順位を有する県を通過県とする。

- (2) アンチ・ドーピング教育の受講について

7月14日(日)の競技終了後、アンチ・ドーピング教育講習を行うので、監督・選手は必ず受講すること。